

こどもの健康週間

オリジナル映像で講演と歯磨き指導 児童館のこどもたちに分かりやすく説明

「こどもの健康週間」初日の10月7日(木)に、長野県小児保健協会、日本小児科学会長野地方会、長野県小児科医学会の主催および松本歯科大学小児歯科学講座の共催により、塩尻市の吉田児童館で講演会(歯のおはなし)と歯科衛生士による歯磨き指導が上映された。

講演映像では小児歯科学講座

の正村正仁准教授が、歯の大切さやむし歯の原因について児童に分かりやすく説明し、実際のブラークの動画も提示して、むし歯になった後の対応については本学病院小児歯科の紹介を行った。

歯科衛生士による歯磨き指導の映像では、小児歯科の加藤那奈歯科衛生士と宮尾琴音歯科衛

生士が、大きな口の模型を使って歯磨きの指導や磨き方のコツ、歯ブラシの種類について説明した。

これまででは会場に向いている講演と指導であったが、コロナ禍の状況に鑑み今回は本学中央スタジオの協力を得て事前に撮影した映像を視聴する形式で実施した。児童や児童館の教員からは何度も見直すことができる映像は好評であった。

(小児歯科学講座 教授 大須賀直人)



歯科衛生士による歯磨き指導の映像